

令和3年度「第1種交通信号工事士」資格から
新技能検定資格への移行のご案内

(一社) 全国交通信号工事技術普及協会

令和3年度における旧技能検定資格から新技能検定資格への移行に係る処理を下記のとおり実施いたしますので、移行申請手続きのほどよろしくお願いいたします。

記

1 「第1種交通信号工事士」から移行可能な新資格

「第1種交通信号工事士」から移行可能な新資格は、次のとおりです。

移行要件を満たせばすべての資格に移行できますが、オンライン講習は、それぞれの資格の講習を受講していただく必要があります。

移行可能な資格の位置づけは、表1のとおりです。

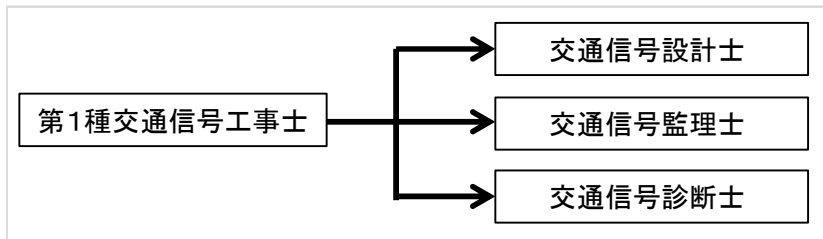


表1 移行可能な新資格の位置付け（業務との紐付け）

資格の称号	資格の位置付け（業務との紐付け）
交通信号設計士	交通信号施設の設置に係る調査・設計業務に豊富な実務経験を有し、高度かつ専門的な知識と技術をもって交通信号施設に係る調査・設計業務に関して、これを遂行し、管理し、指導的に取り組むことができる者であることを認定するもの。
交通信号監理士	交通信号施設に係る施工・点検業務に豊富な実務経験を有し、高度かつ専門的な知識と技術をもって交通信号施設に係る施工・点検業務に関して、これを遂行し、管理し、指導的に取り組むことができる者であることを認定するもの。（「交通信号工事士」の上位資格）
交通信号診断士	交通信号施設の保守点検・診断業務に係る豊富な実務経験を有し、高度かつ専門的な知識と技術をもって現に設置・運用されている交通信号施設の保守点検・診断業務に関して、これを遂行し、管理し、指導的に取り組むことができる者であることを認定するもの。

2 新資格への移行要件

新資格への移行要件は、次のとおりです。

資格の称号	業務経験	電気工事士等の資格（注）
交通信号設計士	交通信号施設に係る「調査・設計業務」に関し、8年以上又は「第2種交通信号工事士」資格取得後4年以上の実務経験を有すること	不要
交通信号監理士	交通信号施設に係る「施工・点検業務」に関し、8年以上又は「第2種交通信号工事士」資格取得後4年以上の実務経験を有すること	必要
交通信号診断士	交通信号施設に係る「保守点検・診断業務」に関し、8年以上又は「第2種交通信号工事士」資格取得後4年以上の実務経験を有すること	

注 電気工事士等の資格

- ・ 1級又は2級電気工事施工管理技士
- ・ 1級又は2級電気通信工事施工管理技士
- ・ 第一種又は第二種電気工事士
- ・ 第一種、第二種又は第三種電気主任技術者
- ・ 電気通信主任技術者
- ・ 技術士〔総合技術監理（電気電子）〕
- ・ 監理技術者（電気通信）

3 資格の移行対象者

令和3年度は、平成30年度及び令和元年度資格取得者をすべて対象とします。

移行講習は、毎年実施する予定ですが、資格の移行期限は、令和6年度までです。

4 移行手続き及び講習受講の流れは、次のとおりです。

(1) 移行手続きの流れ（全体）



(2) 講習受講の流れ



(3) オンライン講習の方法

- ・ オンライン講習は、「Zoom」を使用した3時間程度の講習になります。
- ・ 講習終了後、「受講確認書」を協会に提出し、移行が完了します。
- ・ オンライン講習は、1台のPCで同時に複数の方の受講も可能です。

5 申請受付期間

令和3年6月28日（月）から7月16日（金）まで（当日消印有効）

6 申請書類

申請書類は次のとおりです。申請時は、料金の振り込みは必要がありません。

- ① 「資格移行申請書」(別記様式1) 1部
複数の資格移行希望の場合は、資格申請ごとに必要となります。
- ② 「第1種交通信号工事士之証」のコピー 1部
- ③ 現住所が確認できる「運転免許証」等のコピー 1部
- ④ 「電気工事士等資格証明書」のコピー 1部
- ⑤ 「実務経験経歴申告書」(別記様式2-1~2-3) 1部
- ⑥ 写真(資格証用) 2枚
 - ・縦30mm×横24mm
 - ・無帽・上半身・正面・無地背景
 - ・申請前3ヵ月以内に撮影した鮮明なもの
 - ・1枚は「資格移行申請書」に貼付。1枚は汚損しない方法で添付

7 申請書類提出先

申請書類は、「簡易書留郵便」で下記に郵送してください。

〒130-0026

東京都墨田区両国二丁目1番4号 第2西村ビル201号

一般社団法人全国交通信号工事技術普及協会

TEL : 03-6659-3586

FAX : 03-3846-5582

E-mail : info@zenshinko.jp

8 移行申請者に対する書類審査結果の通知

移行要件を満たしているか否かを書類審査し、7月末までに通知いたします。

なお、その際「交通信号工事士」への移行要件を満たしていることが確認できた方に対しては、「資格移行オンライン講習のご案内」を併せてお届けします。

9 インターネットによる講習受講予約の受付

8月9日(月)~8月27日(金)

オンライン移行講習の希望する日時の講習を予約して下さい。

10 オンライン移行講習の開催

- ・交通信号設計士 : 10月5日(火)、6日(水) 計2回
- ・交通信号監理士 : 10月7日(木)、8日(金)、12日(火) 計3回
- ・交通信号診断士 : 10月13日(水)、14日(木)、15日(金) 計3回

1 1 申請料金の振り込み

オンライン移行講習の予約後に、次の申請料金の振り込みをお願いいたします。
申し込み後の料金の返金はありません。

複数の受講者の方でまとめて振り込みする場合は、受講者名をメールでお知らせ願います。

(1) 申請料金

6,600円(税込、資格移行講習有)

(2) 振込先

銀行名 三菱UFJ銀行田町支店(店番043)

預金番号 普通 0180155

口座名義 一般社団法人全国交通信号工事技術普及協会

振込手数料は、ご負担願います。

1 2 受講確認書の提出

移行講習、終了後に受講確認書をメール又は郵送で送付をお願いします。
受講確認書の受領により資格之証を交付しますので、留意願います。

1 3 「交通信号資格之証」の発送

11月末までに発送します。

別記様式 1

令和 3 年度 資格移行申請書

写真（注 1）
 タテ 30mm
 ヨコ 24mm
 裏に氏名記入

	交通信号設計士
	交通信号監理士
	交通信号診断士

（上表の資格から希望する資格を指定し左欄に○を記載してください）

一般社団法人 全国交通信号工事技術普及協会 殿

令和 3 年 月 日

申請者	フリガナ	
	氏 名	
	生 年 月 日	昭和・平成 年 月 日
	フリガナ	
	住 所	〒 -
	電 話	() -
	資格之証番号	
	連絡先メールアドレス	_____@_____
	オンライン講習時のメールアドレス（注 2）	同上・未定 _____@_____
勤務先	フリガナ	
	事業所名	
	フリガナ	
	住 所	〒 -
	電 話	() -

- ・注 1 写真は、裏面に氏名を記入し、1枚は申請書に貼付し、もう1枚は損傷しないようにして添付してください。（交通信号資格之証用に使用します。）
- ・注 2 オンライン講習時のメールアドレスとは、講習当日に事務局からのオンライン講習に関する連絡を受信できるメールアドレスであり、連絡先メールアドレスと同じ場合は「同上」、未定の場合は「未定」を○で囲み、連絡先メールアドレスと異なるアドレスになることが決まっている場合は、そのアドレスを記入して下さい。

交通信号設計士 実務経験経歴申告書

一般社団法人 全国交通信号工事技術普及協会 殿

令和3年 月 日

住 所
氏 名
(生年月日 年 月 日) 印

私の実務経験経歴は、以下のとおりであることを申告します。

調査・設計業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 事業所名 _____
調査・設計業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 事業所名 _____
調査・設計業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 事業所名 _____
計	_____ 年 月間

交通信号監理士
実務経験経歴申告書

一般社団法人 全国交通信号工事技術普及協会 殿

令和3年 月 日

住 所
氏 名 印
(生年月日 年 月 日)

私の実務経験経歴は、以下のとおりであることを申告します。

施工・点検業務	<p>年 月 ~ 年 月 (年 月間)</p> <p>事業所名 _____</p>
施工・点検業務	<p>年 月 ~ 年 月 (年 月間)</p> <p>事業所名 _____</p>
施工・点検業務	<p>年 月 ~ 年 月 (年 月間)</p> <p>事業所名 _____</p>
計	<p>_____ 年 月間</p>

交通信号診断士 実務経験経歴申告書

一般社団法人 全国交通信号工事技術普及協会 殿

令和3年 月 日

住 所
氏 名
(生年月日 年 月 日) 印

私の実務経験経歴は、以下のとおりであることを申告します。

保守点検・診断業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 事業所名 _____
保守点検・診断業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 事業所名 _____
保守点検・診断業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 事業所名 _____
計	_____ 年 月間